

-安全で快適なサイクリング環境の向上をめざして-

“矢羽根型路面表示”はじめました。



静岡県では、東京2020オリンピック・パラリンピック自転車競技の県内開催を契機に、「国内外のサイクリストの憧れを呼ぶ聖地“ふじのくに”」の実現に取り組んでいます。

安全で快適なサイクリング環境をつくるため、伊豆地域で矢羽根型路面表示の整備を始めました。



矢羽根型路面表示×サイクリスト×駿河湾 城道沼津土肥線（沼津市）

整備手法

やばねがた 矢羽根型 ろめんひょうじ 路面表示って？

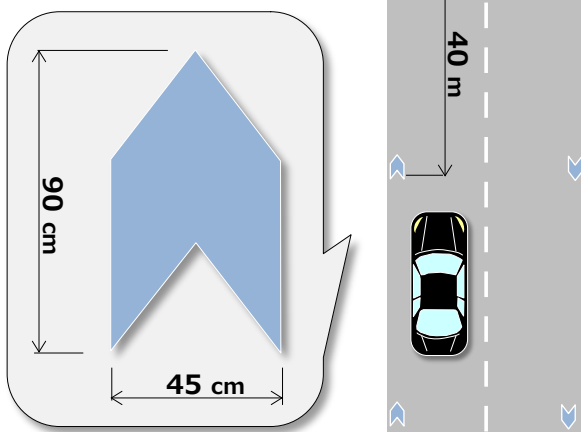
—既存の道路を活かした空間整備—

矢羽根型路面表示とは、自転車の安全で快適な走行空間を創出するために車道上に設置する**青色の路面表示**です。矢羽根型路面表示には、自転車の走行位置を示し、ドライバーへ自転車の走行を注意喚起するといった役割があります。

- ◎ 自転車の走行位置を明示
- ◎ ドライバーへの注意喚起

伊豆地域では以下を標準に設置

- ・幅45cm×長さ90cm
- ・設置間隔40m



矢羽根型路面表示の設置概要

整備ルート

3つのルートで整備を推進

—伊豆半島西海岸から整備を開始—

矢羽根型路面表示の整備は、自転車関連施設や道の駅などの拠点を結ぶ伊豆地域の主要なルートなどで順次進めていきます。

半島周回ルート

伊豆半島の沿岸部を周遊し、西海岸からは富士山が望める風光明媚な延長約200kmのルート。

◀主な路線：国道136号・県道沼津土肥線など>

半島横断ルート

オリンピックの競技会場となる伊豆ペロドロームを中心に伊豆半島を東西に横断する延長約20kmのルート。

◀主な路線：県道伊東大仁線など>

半島縦断ルート

伊豆半島の中央を南北に縦断し、木々に囲まれた自然豊かな山間を走行する延長約40kmのルート。

◀主な路線：国道414号 など>



楽しく 走ろう

道の駅で ひと休み

— 伊豆で寄り道・見どころ満載 —

伊豆地域には8つの「道の駅」があり、それぞれの道の駅で、サイクルラックの設置や工具の貸出しなどサイクリストの受け入れ体制を充実させる取組が始まっています。

伊豆地域でのサイクリングをお楽しみいただく際には、ぜひ「道の駅」にお立ち寄りください。



道の駅
くるら戸田

安全に 走ろう

適切な コース設定を

— 安全で快適なサイクリングを
お楽しみいただくために —

多い区間や道幅の狭い区間、トンネルが連続する区間もあります。ご自身の体力や技量に合ったコース設定で、安全で快適なサイクリングをお楽しみください。

※獲得標高(かくとくひょうこう)

自転車コースにおけるスタートからゴールまでの登りの累積の標高差のことをいい、コース設定の目安とされる。



交通 ルール

自転車は「車両」 左側走行が基本

— 知っていますか? 自転車走行のルール —

道路交通法第2条では、自転車(軽車両)は、自動車等と同じ「車両」として規定されています。

自転車は車両であり、車道走行が原則です。道路交通法第18条で、軽車両は道路の左側端に寄って通行と規定されています。

交通ルールを守って、安全なサイクリングを。



矢羽根型路面表示は 自転車の走行位置を示しています

静岡県内の

大規模自転車道はこちら

静岡 サイクリングロード

検索

<http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-220/anzen/jitensha/cyclingroad/index.html>



静岡県交通基盤部 道路局 道路整備課

TEL : 054-221-3018

FAX : 054-221-3565

E-MAIL : douroseibi@pref.shizuoka.lg.jp